

平成26～28年度 文部科学省 科学技術人材育成費補助事業
「女性研究者研究活動支援事業(連携型)」

「工学系女性研究者比率向上の 好循環モデル」の構築を目指して

事業のご案内

お問い合わせ先

代表機関



国立大学法人 お茶の水女子大学
グローバルリーダーシップ研究所

TEL:03-5978-5698 FAX:03-5978-5520
E-mail: frsp-info@cc.ocha.ac.jp
<http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/>

共同実施機関



芝浦工業大学
男女共同参画推進室(教育イノベーション推進センター事務課)

TEL:048-687-5049 FAX:048-687-5048
E-mail: edudvp@ow.shibaura-it.ac.jp
http://www.shibaura-it.ac.jp/about/society/gender_equality.html

共同実施機関



国立研究開発法人 物質・材料研究機構
男女共同参画デザイン室

TEL:029-859-2832 FAX:029-859-2745
E-mail: kyodosankaku@nims.go.jp
<http://www.nims.go.jp/nims/activity/equality/index.html>

女性研究者研究活動支援事業(連携型)

「工学系女性研究者比率向上の好循環モデル」の構築を目指して

事業紹介ホームページ <http://www-w.cf.ocha.ac.jp/leader/renkei/>



国立大学法人
お茶の水女子大学



学校法人
芝浦工業大学



国立研究開発法人
物質・材料研究機構
National Institute for Materials Science

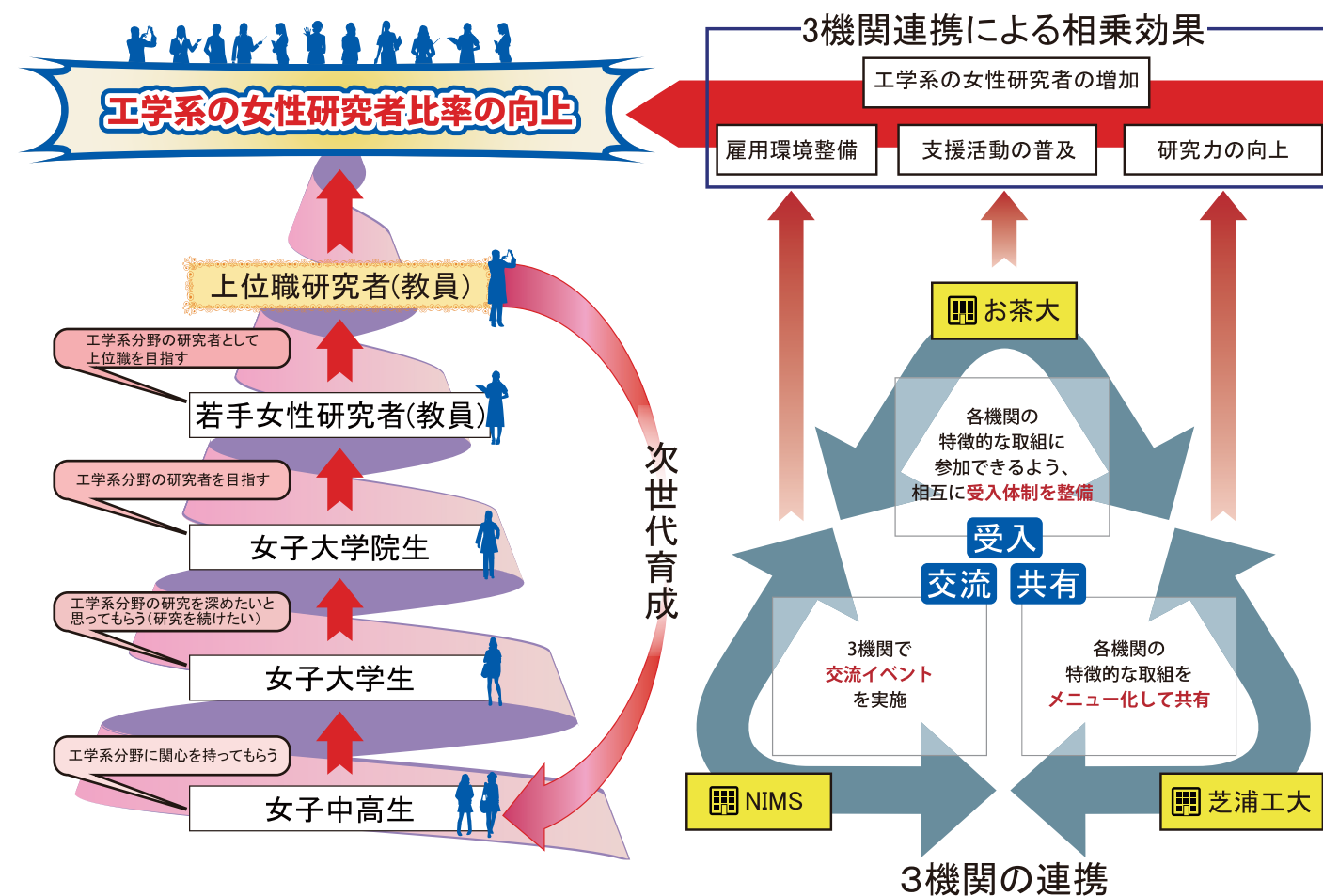
連携概要と目標

我が国の自然科学系(理学、工学、農学)全体における女性研究者比率は未だに低く、中でも工学系の女性比率は5%程度(総務省『平成24年科学技術研究調査』)と最も低くなっています。平成23年に閣議決定された第4期科学技術基本計画では、工学系の女性採用比率15%の早期達成という目標を掲げ、女性研究者の活躍を促進するための環境整備や支援活動を実施していますが、理学系や農学系と比較して一向に増加の兆しが見えないのが現状です。自然科学系の女性研究者比率全体を向上させるためには、特に比率の低い工学系の女性研究者比率の引き上げが必須であると考えています。

お茶の水女子大学(以下お茶大)、芝浦工業大学(芝浦工大)、物質・材料研究機構(NIMS)は、平成26年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業(連携型)」に共同申請し、採択されました。

本事業では、国立の女子大学として女性研究者を多数養成・輩出してきたお茶大、私立大学として工学系人材の養成・輩出に力を注いできた芝浦工大、世界トップレベルの研究機関であるNIMSの3機関が協働・連携し、国内における「工学系の女性研究者比率の向上」という困難な課題に挑みます。さらに、学部学生から上位職研究者までを対象に、新しい「工学系女性研究者比率向上の好循環モデル」を構築し、教育・研究機関や企業・自治体への波及と普及を目指します。

工学系の女性研究者比率を向上させるためには、図の通り、各機関の資源を有効に活用するのみならず、お互いに共有し、交流を図りながらそれぞれの特長を生かした3機関の連携が必要です。



【図】3機関(お茶大・芝浦工大・NIMS)連携による工学系女性研究者比率向上のための取組

具体的な取組について

3機関の連携により工学系の女性研究者比率向上を目指し、次の6項目に取り組めます。

- 1 工学系分野に関心を持つ女子中高生の増加
- 2 工学系分野の研究を深めたいと思う女子大学生の増加
- 3 工学系分野の研究者を目指す女子大学院生の増加
- 4 工学系分野の研究者として上位職を目指す若手女性研究者の増加
- 5 次世代の育成に携わる上位職女性研究者の増加
- 6 研究力と研究者の質(クオリティ)を高めるためのシステムの構築とモデルの作成

①～③、⑤は工学系の女性研究者の増加を目指したもの、④は女性研究者を上位職へ登用することを目指したもの、⑥は研究力と研究者の質、および雇用環境整備と支援活動の普及を目指したものです。これらを実現するために、3機関が連携し、自機関の資源を有効に活用・共有し、交流を図りながらそれぞれの特長を生かした取組を実施します。

工学系の女性研究者増加に向けた取組	◆ 女子大学生向け工学系研究の紹介 ◆ 女子中高生、女子大学生(大学院生含む)のための連携企業への訪問 ◆ 女子中高生向け科学への誘いセミナー&交流会の実施	
女性研究者の上位職登用に向けた取組	◆ 連携大学院方式の導入 ◆ 上位職女性への支援員配置の検討 ◆ 上位職(准教授相当以上)女性のみによる交流会の実施 ◆ 男性上位職研究者を交えた交流会の実施	
研究力と研究者の質の向上	◆ 教員力強化に必要な基礎づくり ▪ 研究力・運営力の養成・強化 ▪ 教育力の養成・強化 ◆ 研究職への進路選択を促すインターンシップの実施 ◆ 女子学生と女性研究者の研究交流会の実施	
雇用環境整備と支援活動の普及	◆ コーディネーター向け研修会の実施 ◆ 「お茶大インデックス」を用いた雇用環境の管理・評価・分析 ◆ 実施組織の交流会実施 ◆ 合同シンポジウムの開催 ◆ 育児(妊娠中含む)、介護、看護中における人的支援	